

板橋区立熱帯環境植物館(グリーンドームねったいかん)に行って来ました。ここは板橋清掃工場から出る余熱を利用し、冷室、温室、ミニ水族館が設置されています。熱帯や地球環境をテーマに様々な企画展示や講演会などのイベントが行われ、熱帯の環境を学ぶことが出来る博物館型植物館です。

ミニ水族館は海水、汽水、淡水に分かれており、世界最大の淡水エイがいたり、色鮮やかな熱帯魚が泳いでいたり、なかなか楽しい。それにしても熱帯魚って何故にあんなにカラフルで素敵な模様なんですよ。

温室は、集落景観(東南アジアで利用栽培されている植物バナナ等)潮間帯(熱帯の河口域に見られるマングローブ等)熱帯低地林(*締め殺し木など)、冷室は夏でも涼しい熱帯の山地の環境が再現されています。

ドームの中にはベンチもあり、のんびりと植物園を楽しむことが出来ました。【*締め殺しの木とは、熱帯に分布する一部のつる植物などの俗称。他の植物や岩などに巻き付いて絞め殺すように(あるいは実際に殺して)成長するためにこの名前がついている】

